



Kyotanabe Music Association Joyful Concert VI

京田辺音楽連盟第6回ジョイフルコンサート

ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル

希望・夢遙か

ヴィヴァルディ 合奏協奏曲「四季」より「春」第1楽章

ヘンデル 組曲「水上の音楽」より

ドビュッシー 小組曲

ラヴェル ポレロ

「ボクの四季」より「春」早春賦～花～春の小川～おぼろ月夜

ミ・ベモル「昭和のアンソロジーより」遠くへ行きたい～襟裳岬～銀色の道～上を向いて歩こう 他

2007年1月14日(日) 開場13:30 開演14:00

京田辺市中央公民館

(京田辺市役所前)

参加協力金 一般1200円 学生700円(小学生～高校生)



ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル

http://homepage.mac.com/mi_bemol

「ミ・ベモル」とはフランス語の「ミのフラット」を意味しています。サクソフォンは移調楽器といわれ、アルトサクソやバリトンサクソが「ド」の音を演奏すれば、実音で「ミのフラット」が鳴るように作られているところが、このアンサンブルの名前の由来です。ソプラノ、アルト、テナー、バリトン、バスの5種類のサクソフォンだけのアンサンブルで、クラシックを中心にあらゆるジャンルの音楽をレパートリーにしています。1989年前田昌宏の呼びかけで創立以来、豊かな音楽性と繊細かつダイナミックな演奏は数多くのファンを魅了し続けてきました。2006年11月には第22回定期演奏会を大阪いずみホールにて開催し、12月にはNHKホールで収録されたコンサートが全国に放送される予定です(NHKFM名曲リサイタル12月16日午前9時より)。

さらにその活動は海外にも及び、北米、ヨーロッパ、アジア諸国へのコンサートツアーを幾度となく重ねています。ニューヨーク・カーネギーホールなど大都市・大ホールでの演奏のほか、教会や学校、さらには公園やぶどう畑でのコンサートにも気軽に応じ、音楽を通じて国際交流を果たしていることでも知られています。最近では、2006年7月にスロヴェニアで開催された世界サクソフォン会議に出席。5日間の開催期間を通じ最も賞賛を得た演奏団体として、各国の代表から「今日ある世界最高峰」と位置づけられるに至りました。現在10枚のCDが発売されています。また、前パリ音楽院教授ダニエル・ドゥファイエ氏や現パリ音楽院教授クロード・ドゥラングル氏を招聘してリサイタルやクリニックを主催するなど、文化活動、青少年の育成、生涯教育にも寄与しています。

主催：京田辺音楽連盟 後援：京田辺市教育委員会 京田辺市文化協会 お問合せ 0774-63-3681(奥村) 0774-62-4049(橘)